



看護部だより

第 88 号
平成 29 年 1 月 13 日
国際医療福祉大学病院看護部



あけましておめでとうございます。

看護部職員の皆様にとって、本年がより佳き一年となりますよう
お祈り申し上げます。

国際医療福祉大学に医学部が開設される本年は、看護部としても、
より高い専門性を発揮しながら、日々新たな歴史を刻んでいきま
しょう。

看護部長 田口 春美（写真中央）



明けましておめでとうございます。今年もよろしく
お願い致します。

看護部職員が専門職として成長すること、働きやす
い職場環境を整えること、何より患者様やご家族に
安全・安心な医療・看護を提供することを目指します。

副看護部長 櫛田 恵津子（写真右）

明けましておめでとうございます。皆様お健やかに
新春をお迎えのことと思います。

今年度は看護部全職員の方には、日々の業務の中で
Art・Science・Humanity を追求するための自己研鑽
に励み、更なる飛躍の年としていただきたいと願っ
ています。

副看護部長 小川 京子（写真左）



今年の漢字

各部署の今年の部署テーマを、漢字 1 文字で表現していただきました！





他部署紹介



歯科衛生士

歯科衛生士の村上さんにお話を伺いました（写真上段右）

Q.看護部との関わりは

A.歯科衛生士は5名で活動しています。歯科医師と共働して内科からの歯科治療依頼・周術期口腔機能管理・病棟での口腔ケアの介入等を行っています。

Q.看護部へ一言

A.毎週火曜日の午後に草間医師と口腔ケアラウンドを行っています。

ケアのことで気になることがありましたら、気軽にお声かけ下さい。よろしくお願いいたします。



マロニエ苑

大内副看護部長さんにお話を伺いました。

Q.マロニエ苑はどのような施設ですか

A.リハビリや看護・介護を必要とする高齢者に対し、生活機能の維持・向上を目指し自立した在宅生活が続けられるように支援しています。入居者の約7割が関連病院からの入所であり、入院治療が必要な場合には病院へ搬送し、状態が安定すればまた施設に戻ってくる方も多くいらっしゃいます。

Q.看護部へ一言

A.最も近い関連施設です。ぜひマロニエ苑に来ていただき、もっと知っていただけたらと思います。



当院では、『IUHW看護師能力開発プログラム～キャリア開発のためのラダー制度～』に沿って看護部教育委員会が様々な年間教育を計画・実施しています。

看護補助者（看護助手）研修

平成 28 年 11 月 7 日(月)・8 日(火)、看護技術の基礎知識の理解と実践を目的に、看護補助者（看護助手）研修が行われました。研修の目標は、①療養生活における物的、人的生活環境を整えられる。②対象に適切なベッドメイキングが実施できる。

<参加者の感想>

 今回の研修は初心にかえりとても有意義でした。みんなが忠実にベッドメイキングをすることで患者様の信頼へ繋がると思います。 A 棟 3 階東病棟 武井 奈緒美

 今回のような技術研修をする事で一人一人が基礎知識をしっかりと身に付けられるのはとても大切なことだと思いました。 A 棟 3 階西病棟 平山 純子

卒後 2 年目研修 看護倫理Ⅱ

平成 28 年 11 月 18 日(金)、2 年目看護師を対象とした看護倫理についての研修会が行われました。研修の目的は「医療倫理・看護倫理に基づき人間の生命・尊厳を尊重し患者の人権を擁護する」

<参加者の感想>

 自分自身の看護について考える良い機会となりました。今回の研修で学んだことを今後の看護に活かしていきたいと思います。 ICU 秋元 郷志

 グループワークを行う中で、自分自身が日々の業務の中で感じている看護倫理だけでなく、様々な場面における看護倫理について学ぶことができました。倫理観を大切にする看護師になりたいと思います。

手術室 井上 樹

卒後 4 年目研修 看護研究

平成 28 年 12 月 14 日(水)・15 日(木)・16 日(金)の 3 日間にわたり 4 年目の看護研究発表が開催されました。発表者は 23 名で、様々な演題が示説発表と口述発表の 2 通りの形式で発表されました。

各部署で日々の業務の中、気になっていることを 1 年間かけて向き合い、研究できた事は今後の看護において大きな糧になったことと思います。今後も研究心や探求心を忘れず、患者様により良い看護を提供できるように日々広い視野を持って、共に頑張っていきたいと思います。

教育委員会

編集後記

たくさんの方々にご協力を頂き、無事看護部だよりを発行することができました。ご協力くださった皆様方に感謝いたします。

来年度も引き続き、“看護部の可視化”を目標に看護部だよりを通して様々な情報をお伝えしていきたいと思っています。「看護部だより」へのご意見・ご希望がありましたら、各部署の看護部だより委員までお声かけ下さい。今後ともよろしくお願いいたします。



看護部だより委員会 第 88 号編集担当 村田、新巻、薄井